

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	文化芸術の振興と発信		課(室)名	美術館美術課
	施策	文化芸術の振興		電話番号	087-823-1711
	基本事業	文化芸術施設の整備と機能の充実		事業実施主体	市
	事務事業	美術館資料収集事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	美術館の取得方針に基づき、美術館に収蔵する美術品を計画的・系統的に購入するとともに、リニューアルオープン以降、さらに高松市の文化芸術の発信拠点の一つとなるべく、より優れた美術品等購入によりコレクションの拡充を図る。また、美術図書及び映像資料を継続的に収集する。		
29年度概要	美術館の取得方針に基づき、美術館に収蔵する美術品を計画的・系統的に購入する。特に次年度が開館30周年記念の年となることから、さらに高松市の文化芸術の発信拠点の一つとなるべく、より優れた美術品等購入によりコレクションを拡充する。また、美術図書及び映像資料を継続的に収集する。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務有）

【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	文化芸術の拠点として、優れた美術作品を購入、展示公開することによって、来館者の満足度が増加する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
美術品購入点数	点			4	20	20

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
高松市美術館常設展入場者数	人	目標値			23,000	23,000	23,000
		実績値			22,492		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 美術品を購入し、それらを収蔵品展や常設展で展示活用することによって、文化芸術活動の推進に努めることができる。 (目標達成度)	25000		(達成度)	97.8%	34点		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)	1		(達成度)				

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	29,910	30,339	20,248	21,412
（事業費）	[円]	21,791	21,894	11,612	12,776
（職員人件費）	[円]	8,119	8,445	8,636	8,636

【評価】

評価ランク (A～D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
優れた美術品の収蔵及び公開により、高松市の文化的ブランドを高めるもの。国内外への作品貸出しの一方、自館での魅力的な公開及び普及活動を積極的に行う。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
人件費や、諸雑費を精査し、効率の良い事業経費の支出を目指すとともに、収蔵品の拡充を図る。			